

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和7年11月20日

**関東地方知事会「二拠点居住等研究部会」が
国内最大級の移住・交流イベントに出展！
～10都県が連携し、新しい暮らし方・働き方を紹介・提案～**

10都県で構成される「関東地方知事会 二拠点居住等研究部会」は、国内最大級の移住・交流イベント「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025」に共同でブースを出展します。

首都圏と隣接県の強みを活かし、「二地域居住」という新しいライフスタイルを広く紹介し、新しい暮らし方・働き方の可能性を提案します。

1 日 時

令和7年11月23日（日曜日） 午前10時～午後4時

2 会 場

東京ビッグサイト 東7ホール（東京都江東区有明3丁目11-1）

3 参加方法

参加無料、入退場自由 ※事前に特設サイトから来場登録が必要です。

4 スペシャルゲスト

午前10時から正午の間、当日配布するリーフレット『二地域居住のすすめ』にも登場する落語家・林家三平様が来場予定！

「二地域居住」の魅力を語っていただきます。



林家三平さんは、東京と栃木県那須町を行き来する「二地域居住」を実践しています。震災をきっかけに母から譲り受けた別邸を保養所として再生し、農業を通じて地域とのつながりを深めています。自ら育てた野菜でBBQを楽しんだり、こども食堂に食材を提供するなど、地域貢献にも積極的です。

「二地域居住は、ただ住むだけでなく、地域で何かを生み出す能動的な営み。東京と那須町、両方に生活の基盤を持つことで、心のよりどころが広がる」と語っています。

5 その他

- ・イベントの詳細は「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025」特設サイトを御覧ください。[\(https://www.iju-join.jp/feature_cont/file/146/\)](https://www.iju-join.jp/feature_cont/file/146/)
- ・イベント開催期間中（22日、23日）は同会場に埼玉県ブースを設置し、二地域居住の相談を受け付けています。

【参考】関東地方知事会 二拠点居住等研究部会について

「二拠点居住等研究部会」は令和3年度に設立され、令和7年度に再始動。事務局を長野県が努め、首都圏とその隣接県が連携し、二地域居住の現状や課題、先進事例の把握を進めてきました。今後国への政策提言を行うほか、今回のイベントを通じ、地域の実践事例を発信することで、より多くの方に新しい暮らし方を提案していきます。

※構成都県：

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県

6 問合せ先

（１）関東地方知事会 二拠点居住等研究部会共同ブースについて

担 当：長野県企画振興部地域振興課 信州暮らし推進担当 伊東・仙仁
電 話：026-235-7024（直通）
E-mail：iju@pref.nagano.lg.jp

（２）埼玉県の二地域居住に関する取組について

担 当：埼玉県企画財政部地域政策課 地域振興担当 中村・山下
電 話：048-830-2773（内線 2798）
E-mail：a2760-01@pref.saitama.lg.jp